

平成 30 年度 予算（案）のポイント



平成 3 0 年 2 月
湖 西 市

1. 予算編成の基本姿勢と概要

平成 30 年度は、未来の湖西市に向かって確かな成果の基盤をつくる大事な年であり、「幸福度日本一のまちづくり」を目指し

『**職住近接**』『**稼ぐ力の強化**』をキーワードに、

子育て支援の充実

産業の振興

観光・シティプロモーションの推進

を重点事業として、人口減少対策や活気あるまちづくりなど時代を反映した新たな事業とこれまでの取り組みをさらに発展・深化させながら、市民のために真に必要な施策を着実に推進する。

また、厳しい財政状況の中、「歳入に見合った歳出構造」の考えのもと、限られた財源を有効に活用しつつ、後年度以降の大型事業に向けて足腰の強い健全な財政運営を基調として編成した。

一般会計	<u>H30 205.0 億円</u>	H29 213.5 億円	(8.5 億円 : 4.0%)
予算総額	<u>H30 391.6 億円</u>	H29 399.9 億円	(8.3 億円 : 2.1%)



『**職住近接**』

...人口減少対策、昼夜間人口の解消及び定住化促進



『**稼ぐ力の強化**』

...魅力発信によるこさいファンの獲得・関係人口の拡大
公共施設等の使用料・手数料の見直し

参考 健全な財政運営を堅持しつつ財政基盤を固める年度

限られた財源を有効活用

財政調整基金は、将来の財政需要に備え基金からの繰入を抑制

繰入額 : 9.6 億円 9.3 億円 (0.3 億円 : 3.1%)

地方債残高の減少を実現

市債(借金)の発行を抑制し、起債残高の減少を実現

発行額 : 9.1 億円 7.1 億円 (2.0 億円 : 22.0%)

残高 : 175.1 億円 169.0 億円 (6.1 億円 : 3.5%)

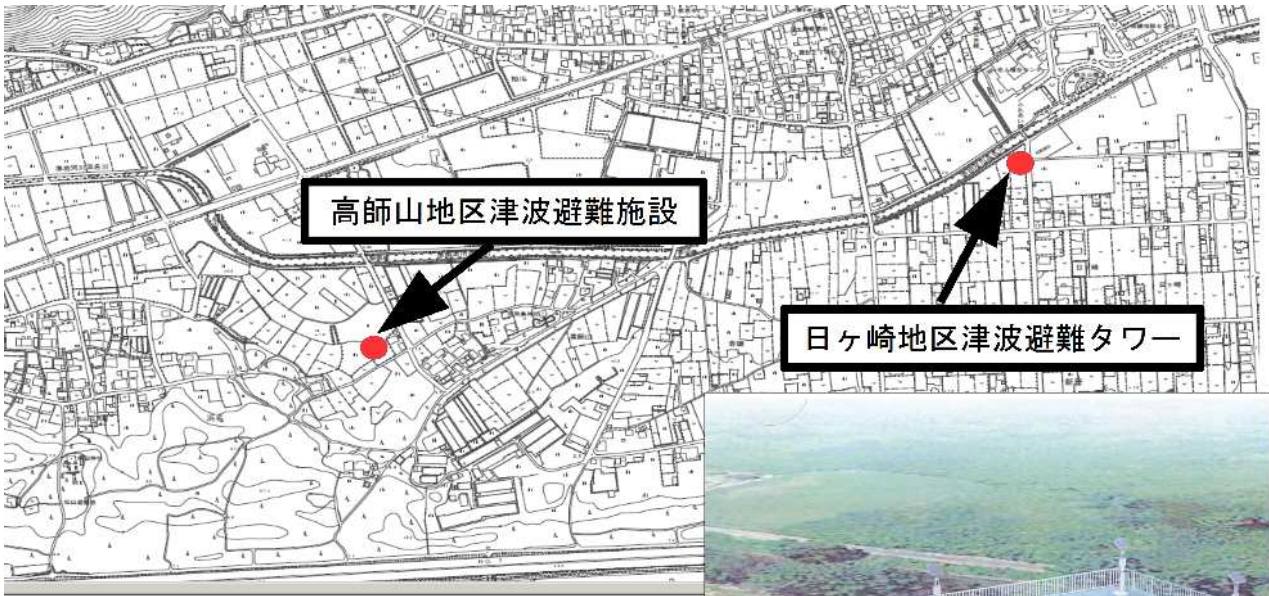
2. H30 予算のポイント

項目		内容															
 高校生までのこども医療費無料化		<p>昨年度、中学生まで無料化したこども医療費について、子育て支援をさらに拡充するため、約2,000万円計上し、平成30年10月から高校生（相当年齢）まで無料化します。</p>															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>小学校就学前</th> <th>小中学生</th> <th>高校生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年度まで</td> <td></td> <td>(通院) 月4回まで1回500円 (入院) 1日500円</td> <td>自己負担3割</td> </tr> <tr> <td>平成29年度から</td> <td>自己負担なし</td> <td rowspan="2">自己負担なし</td> <td rowspan="2">自己負担なし</td> </tr> <tr> <td>平成30年10月から</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		小学校就学前	小中学生	高校生	平成28年度まで		(通院) 月4回まで1回500円 (入院) 1日500円	自己負担3割	平成29年度から	自己負担なし	自己負担なし	自己負担なし	平成30年10月から			
	小学校就学前	小中学生	高校生														
平成28年度まで		(通院) 月4回まで1回500円 (入院) 1日500円	自己負担3割														
平成29年度から	自己負担なし	自己負担なし	自己負担なし														
平成30年10月から																	
 新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金		<p>若い世代の湖西市への移住を促進させていくために、婚姻を機に市外から転入する世帯に対し、新たに300万円計上し助成を行います。</p>															
 <p>湖西市での新しい生活を応援します！</p>																	
 こさいフレンズ（仮称）		<p>「こさい」の魅力をも SNS 等により発信することで、ふるさと納税者や転出者など幅広く湖西市に対する親近感を高め、知名度を上げ、交流人口の増加、稼ぐ力の強化（ふるさと納税）などへ繋げていくために、新たに97万円を計上します。</p>															
 <p>「こさい」との繋がり、情報発信力を強化</p>																	

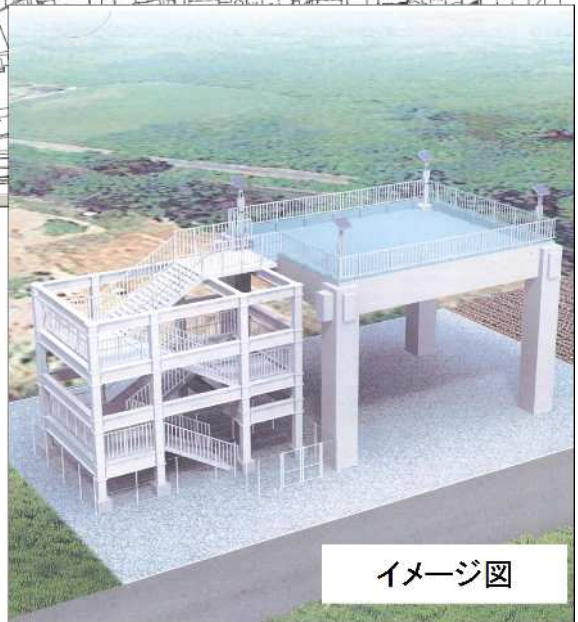
項目	内容
<div data-bbox="240 398 938 465" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">  高齢者へのバス・タクシー利用助成 </div> <div data-bbox="247 510 962 813">  </div>	<p>現在、バスのみ行っている利用助成について、平成 30 年度からタクシー利用にも拡充し利便性を向上させます。</p>
<div data-bbox="240 835 938 958" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">  産業の振興、雇用の拡大  </div> <div data-bbox="256 987 954 1397">  </div> <div data-bbox="683 1413 970 1440" style="text-align: right; font-size: small;"> 図については9ページを参照 </div>	<p>企業の移転、業務拡大ニーズに応えるため、新たな工業団地を造成する浜名湖西岸土地区画整理事業に3億1,046万円計上し、また、産業振興に加え、市民の利便性向上、新たなまちづくりのため都市計画道路大倉戸茶屋松線の整備に6億1,321万円を計上します。</p>
<div data-bbox="240 1480 938 1547" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">  こども園化の加速 </div> <div data-bbox="331 1559 901 1928">  </div> <div data-bbox="502 1928 751 1955" style="text-align: center;"> 《現在の岡崎幼稚園》 </div>	<p>岡崎幼稚園と新居幼稚園のこども園化を進め、安心と安全な教育環境の確保及び待機児童の解消を目指すために、約5,000万円を計上し、実施設計等を行います。</p>

危機管理課(重点事業)の概要

	項目	主な内容	予算額	所管
1	津波避難施設の整備	津波避難施設空白域への津波避難施設を整備します。 日ヶ崎地区津波避難タワー工事を実施します。 高師山・松山・若磯地区を一括してカバーするため、高師山地区津波避難施設の用地測量・地質調査を実施します。	1億8,698万円	危機管理課
2	同報無線のデジタル化	同報無線子局をアナログ波からデジタル波へ変更するための整備を行います。	6,000万円	危機管理課
3	防犯灯のLED化	市内の防犯灯を一括してLED化し、省エネルギーの推進や維持管理費の軽減を図ります。	平成31年度 ～40年度 債務事業	危機管理課



LED防犯灯



イメージ図

企画部(重点事業)の概要

項目	主な内容	予算額	所管
1 デマンド型乗合タクシーの実証実験	より利用しやすい公共交通方式を導入するため、白須賀地区(第1,2,5,6自治会)において、通院や買い物などの利便性向上を図るために、デマンド型乗合タクシーの実証実験を9月末まで実施します。	254万円	市民協働課
2 施設の一元管理に向けた調査	公共施設再配置個別計画の進行管理を行うと共に、公共施設の管理運営について業務水準向上や業務の効率化を進めるため、「包括施設管理導入調査」を実施します。	516万円	公共施設マネジメント推進室
3 ハッピーアニバーサリー推進事業	人生の記念になるような特別なオリジナル届出用紙を提供することで、結婚・出産を祝福するとともに、併せて市のイメージアップに向けた魅力発信を行います。また用紙を販売することで「稼ぐ力」の強化を図り、市の歳入確保に貢献していきます。	150万円	秘書広報室
4 こさいフレンズ(仮称)	SNS等の活用により、「こさい」の魅力を発信し、今まで関係が少なかった転出者やふるさと納税者といった「関係人口」と市との繋がりを強化し、知名度の上昇、交流人口の増加、稼ぐ力の強化(ふるさと納税)などへ繋げていきます。	97万円	企画政策課
5 新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金	「職住近接」による家族との豊かな生活を提案し、若い世代の本市への移住を促進させていくために、婚姻を機に市外から移住する世帯に対し助成を行います。	300万円	企画政策課
6 みらいのこさい調査事業	未来の湖西市を見据え、稼ぐ力の確保や喫緊の政策課題に向けた新しい取組について、職員提案により事業の調査・研究・試行を行います。	100万円	企画政策課

湖西市デマンド型乗合タクシー

【移動例】

- ① 自宅(白須賀地区) ⇄ 岡崎地区の指定施設(新所原駅など)
- ② 自宅(白須賀地区) ⇄ 鷺津地区の指定施設(鷺津駅など)
- ③ 自宅(白須賀地区) ⇄ 新居地区の指定施設(新居町駅など)
- ④ 自宅(白須賀地区) ⇄ 白須賀地区の指定施設(道の駅潮見坂など)

・白須賀地区(第1,2,5,6)に、お住まいの方が利用できます

♡ハッピーアニバーサリー推進事業♡

出生届

婚姻届

環境部(重点事業)の概要

項目	主な内容	予算額	所管
1 ごみ焼却施設の 再稼働	ごみ焼却再稼働に向けて、環境センターの施設長寿命化とPFI導入について調査を行います。また旧環境センターを解体するための調査を実施します。	2,221万円	廃棄物対策課
2 花いっぱい のまち づくり	市民の協力のもと、年間30万本の花苗を育成し公共花壇等に植えるとともに、春と秋に緑花フェアを開催します。	1,243万円	環境課

焼却再稼働する環境センター



解体予定の旧環境センター



花いっぱい運動による花壇



健康福祉部(重点事業)の概要

項目	主な内容	予算額	所管
1 高校生までのこども医療費無料化	現在、中学生まで無料化しているこども医療費について、平成30年10月から高校生(相当年齢)まで無料化します。	2億5,352万円	子育て支援課
2 障害者福祉施設通所費の助成	障害者の社会参加の促進及び自立の助長を図るため、平成30年10月から、障害者福祉施設に通所する方に対し、通所に要する費用の一部を助成します。	250万円	地域福祉課
3 不育症治療費の助成	平成30年度から、不妊治療費助成制度に新たに不育症治療費助成を加えます。	569万円	健康増進課
4 高齢者へのバス・タクシー利用助成	現在、バスのみ行っている利用助成について、平成30年度からタクシー利用にも拡充します。	360万円	長寿介護課

こども医療費助成制度の拡充

	小学校就学前	小中学生	高校生
平成28年度まで	自己負担なし	(通院) 月4回まで1回500円 (入院) 1日500円	自己負担3割
平成29年度から		自己負担なし	
平成30年10月から			自己負担なし



障害者福祉施設通所費助成事業の概要

対象となる福祉施設	生活介護・自立訓練・就労移行支援・就労継続支援の障害福祉サービス事業を行う施設
助成の対象者	障害福祉サービス受給者証の交付を受け、1か月の通所日数が10日以上の方(施設入所者を除く)
助成の額	通所距離に応じて、月額1,000円～5,000円を助成

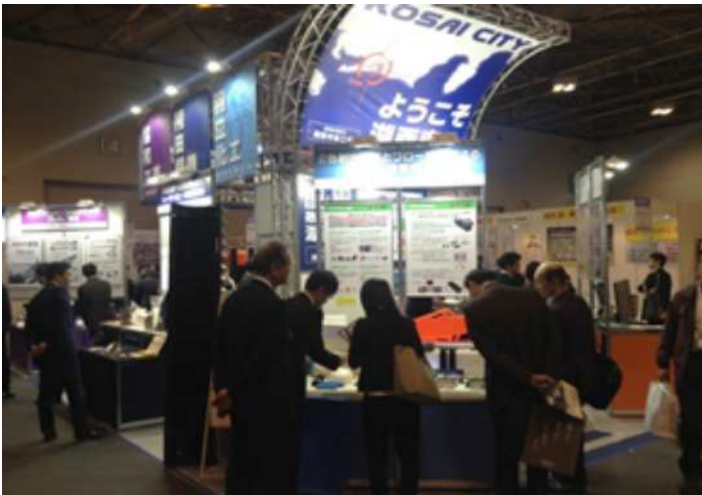
不妊治療費助成制度の拡充

平成23年4月から	特定不妊治療(体外受精・顕微授精)費の助成開始
平成26年10月から	一般不妊治療(人工授精)費の助成開始
平成27年10月から	男性不妊治療費の助成開始
平成30年4月から	不育症治療費の助成開始



市民経済部(重点事業)の概要

項目	主な内容	予算額	所管
1 中小企業の支援	中小企業支援コーディネーターを置いて、企業の課題等の調査を行うとともに、市内の中小企業の事業紹介、新事業への展開等の取り組みを支援する。	350万円	商工観光課
2 販路拡大のための出展支援	経営の強化を図るため、中小企業が持つ技術力や新製品などを幅広くPRすることができる展示会への出展機会を支援する。	400万円	商工観光課
3 農業用施設の改修	地場産業振興のため基盤となる農業用施設の長寿命化を図るため、ため池、基幹水利施設、基幹農道を県営事業として改修を実施する。	3,930万円	農林水産課
4 地域資源を活かした体験型イベントの促進(浜名湖おんぱく)	地域の魅力を発信し、地域活性化を図るため、歴史や文化、農漁商工業などの地域資源を活用した体験型イベントを実施する。	130万円	商工観光課



<メッセナゴヤ2017(湖西市ブース)>

<浜名湖おんぱく>



都市整備部(重点事業)の概要

項目	主な内容	予算額	所管
1	浜名湖西岸土地区画整理事業 沿岸部に立地する企業の高台移転ニーズや新規に高台部へ工場用地を求めている企業のニーズに応えるため、標高30m以上の浜名湖西岸地区に新たな工業団地を造成する土地区画整理事業を支援します。	3億1,046万円	都市計画課
2	(都)大倉戸茶屋松線整備事業 産業振興に資することに加え、市民の利便性の向上を図るため、都市計画道路 大倉戸茶屋松線の整備を行います。 平成30年度は、土地購入及び、物件補償を実施します。	6億1,321万円	土木建設課
3	いつまでも暮らしやすいまちづくりへの取組 都市計画法や都市再生特別措置法等に基づき、都市計画行政を推進していきます。 平成30年度は、立地適正化計画策定に向けた基礎調査等を実施します。	1,285万円	都市計画課



消防本部(重点事業)の概要

項目	主な内容	予算額	所管
1 消防指揮車と消防ポンプ車の購入	市民が安全で安心して暮らせるよう、災害時に現場指揮活動を行うための消防指揮車を更新するとともに、老朽化した消防団第4分団の消防ポンプ自動車を更新し、消防力の充実強化を図る。	3,916万円	消防総務課 警防課

消防ポンプ自動車



消防指揮車



(外観)



(車内)

教育委員会(重点事業)の概要

項目	主な内容	予算額	所管
1 新居中学校の外壁改修	新居中学校校舎は、劣化による外壁材の落下があり危険な状態であるので、安全と安心を確保するため、南校舎の外壁補修を行います。	4,405万円	教育総務課
2 岡崎幼稚園の耐震補強	岡崎幼稚園園舎は、昭和56年に旧耐震基準で建築されたもので、耐震性が不足しているため耐震補強工事を行うとともに、こども園化改修工事を行い、安心と安全な教育環境の確保及び待機児童の解消を目指す。平成33年度運用開始に向け、耐震補強改修工事の実施設計、地質調査等を実施します。	4,500万円	教育総務課
3 新居幼稚園のこども園化	新居幼稚園をこども園化するため、平成32年度運用開始に向け、園舎改修工事の実施設計を実施します。	322万円	教育総務課
4 「新居関所」女改之長屋の復元	国特別史跡「新居関跡」について、日本に唯一現存する面番所を中心に、江戸時代後期の歴史的空間を現代に甦らせるため、整備計画に基づき、「女改之長屋」の復元工事を実施します。	830万円	スポーツ・文化課

新居中学校



岡崎幼稚園



新居幼稚園



新居関跡整備計画
イメージ図